

講演後の生徒の感想

- 町の中の身近にある建物を作っていると聞いて親近感が増しました。建設業は肉体労働が多くきついと想像していましたがいろんな人と協力し助け合ったり、たくさん勉強することがあるということに驚きました。命の危険を伴うかもしれないのに私たちのために家や学校を建ててくださっていることに感謝しかないです。安全第一でがんばってほしいです。
- 姉が高校で建築を勉強していたまに話を聞くくらいでしたが話を聞いて興味を持つことができました。自分でもっと調べたり姉に聞いてみたいと思いました。
- 訪問ヘルパーになるためだったり、ヘルパーをなぜ受けられるかなどを知りました。何か悪い事があっても振りまわされないことという言葉が一番心に残りました。
- 言語聴覚士とは“話す”“聞く”“食べる”などの生きていくうえでの大切なことを教えている大切な仕事ということがわかりました。夢を叶えるために必要なのは知識とやる気ということもわかりました。一番驚いたのは音を聞くのは耳ではなく頭ということです。
- 仕事内容などとても楽しそうに明るく話していてよっぽどこの仕事が好きなんだと感じ、私も自分の仕事のことをこんなふうに話せるような仕事に就きたいと思いました。
- 体験した手のひらサイズの車でも作るのが大変だったので、いつも乗っているサイズの車を整備することが大変なことを知ることができました。動画や写真で働いているところが見れて楽しそうだなと興味がわきました。
- 車のことは全然知らなかったけどとてもよくわかったしもっと知りたいと思いました。まさかコンビニよりも整備工場の方が多いとは意外でおもしろかったです。話もとてもおもしろく楽しい時間になりました。
- 実物を見たり実際にリハビリをしてみたりわかりやすく教えてくれてうれしかったです。弟も発音の仕方で病院に通っていたけど詳しくは知らなかったので色々なことを知れて良かったです。
- 社会人になったらいろいろ仕事のことを考えていくんだなと思いました。自分が社会人になるとは想像つかないけど、中学3年になったら考えないといけないんだなと思いました。
- そこまで大分の良さを知らなかったけど話を聞いてから大分の良さ、会社で働いて思うことを知れたので進路を決めるとなった時の未来が広がったなと思います。またこのような講演を聞いて大分の仕事のことを知っていきたいと思います。
- 以前、港に行ったときにあのクレーンが気になっていて、どうやって作っているのか気になっていました。そしたら今回クレーンの名前や作り方や重さなどを知ることが出来たので良かったです。聞いたことを家族にも伝えてみます。
- アドバイザーの方が小学生のころの出来事から今の職業になったことを話して、本当にひとつのこと、ひとりの出会いで自分の将来が変わるのだなと思いました。
- 福祉、介護職について少しだけしか理解していなかったことがわかりました。“傾聴・受容”が心に残っています。どんな性格でも受け入れるのは難しいけど社会人になるためには必要だということがわかり、これからの人生に活かしていきたいです。
- 自分が思った道を進めることはなかなかないんだと思いました。ちょっとした出会いで大きな仕事につながっていくんだなと思いました。かけがえのない日常で夢へつながっていくような出会いがあってほしいです。
- 福祉や相談支援のことなどは小学生の時に少し調べたりしただけでしたが今回の話でいろいろなことを詳しく知れてとても勉強になりました。話もおもしろくわかりやすかったです。
- 児童に関係する仕事は保育園などしか知らず、児童発達支援センターにも子どもに関係する仕事があって、まだまだ知らない仕事があるんだと思いました。他の仕事も知りたいです。
- 福祉の仕事は大切で人のために働く仕事は絶対に必要だと思います。将来人のために働きたいです。
- 話がとてもわかりやすくヤングキャリアアドバイザーになりたいなって思いました。